

心に響く道徳

令和6年11月6日（水）



5日（火）、5・6年生を対象に「心に響く道徳」の授業を実施しました。これは北海道教育委員会の施策で、幅広い経験や優れた知識・技術を有し、全国的に活躍している著名人を、道徳教育特別非常勤講師として市町村教育委員会に派遣し、当該市町村教育委員会の指定する小学校又は中学校において体験活動等を生かした道徳教育を実施することを目的としています。

本校では講師に藪純一氏をお迎えし、お話ししていただきました。藪先生は、元HBCアナウンサーで、現相愛学園大通幼稚園理事長・園長、札幌大谷大学短期大学部保育課特任教授、フリーアナウンサーとしてご活躍されています。HTB「今日ドキッ」ではコメンテーターとして出演されています。

『人生のストーリーは自分で作ろう』がテーマでした。「ストーリーの主人公は自分。自分の思いで、どんなストーリーの台本を作ることができ、演じることができる。」子どもたちが希望を強く感じる、前向きなメッセージをいただきました。自分のキャリアをどのように考えていったらよいか？これからの自分の可能性を広く、期待感をもって感じられるひとときとなりました。

今年度の本校の経営の重点は『「なりたい」を支える学校』であり、今回のお話は大変ありがたいものでした。子どもたちの自己実現力をどのように高めていくのか、改めて日々の教育活動を見つめ直す機会となりました。

